

暮らしの豆知識をお届けする
保険キャッチ・Eye_2602

「光の画家」の作品を目の前で味わおう

険太くん、モネの「睡蓮」に心躍る

ある日の昼下がり、険太くんの足は今日も近所の空き地に向かいます。近在のネコを集めた井戸端会議で議長を務めるネコっちに会うためです。

「やあネコっち、最近さ、よく街中で画家のモネのポスターを見かけるんだよ。名前とかどんな絵とかなんとなく知っているけれど、どんな人なの？」

「印象派の代表的な画家だよ。2026年はモネの没後100年にあたる年だから、母国のフランスはもちろん、世界各国でモネの展覧会が開催される予定なんだニャ」

「その一つが2月7日から東京で始まるんだね」

「そのとおり！ところで険太くんの知っているモネの絵ってどんな感じ？」

「池に浮かんだ睡蓮の絵だよ」

「そうだね。その絵がやっぱり有名だね。今日はもうちょっとモネのことを知ってみようか」



険太くん

睡蓮の大装飾画は、フランスのオランジュリー美術館に展示されているんだニャ！



ネコっち♪

ネコっちのお話⇒『アーティゾン美術館にモネ作品が集結するニャ』

クロード・モネは1840年にパリで生まれた画家だよ。学生時代から絵が上手で、似顔絵を売ってお小遣い稼ぎをしていたみたい。1983年にはフランスのジヴェルニーという土地に移り住んで、目にした風景を描くようになったんだ。険太くんが知っている「睡蓮」の連作は、モネの代表作だね。光と空気を描いたそれは美しい作品で、モネはその機微を見つける達人だったんだニャ。2026年2月7日から5月24日まで開催されるアーティゾン美術館の展示では、日本初公開作品を含む41点のモネ作品が来日するみたいだよ。見えないものを感じ取り、変わりゆく景色に向き合うという点では、モネのまなざしも保険の役割もなんだか通じる場所があるとネコっちは思うんだニャ。

★保険に関する疑問は、些細と思われなくてもご遠慮なくお電話ください。

大澤保険事務所

〒395-0002 飯田市上郷飯沼1903-1
Tel.0265-48-6311 Fax.0265-48-6336
URL:<https://iidahoken.com>
e-mail:osawaag@nis.janis.or.jp